

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	令和7年3月1日		～	令和7年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	令和7年3月1日		～	令和7年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	1
○訪問先施設評価実施期間	令和7年3月1日		～	令和7年3月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	9	(回答数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士という専門性をもった視点から保育所等現場で活用できるアドバイスができる。	支援会議では、こども発達支援センター職員（保育士・言語聴覚士・心理士）を含めて行うことで多職種からの専門的意見も取り入れいる。	他事業所との勉強会や外部研修会等に参加し、さらなる専門性の質の向上を図る。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動概要等、情報の発信が弱い	・個人情報の配慮しながら、活動内容の情報発信の整備ができていない。	・ホームページ等を活用について整備し、内容を周知すると共に情報の発信に努めてく。
2			
3			